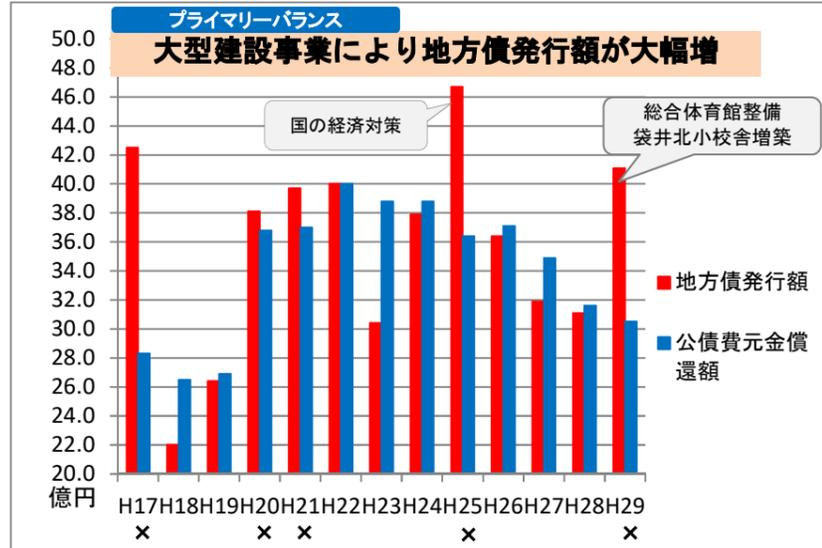


各種財政指標等の推移【平成29年度決算】



健全財政確保のための目標

- 目標1 地方債発行額については、各年度の元金償還額以下とする。
- 目標2 基金残高(財政調整基金・減債基金)は、19億円以上とする。
- 目標3 経常収支比率は90%未満とする。

<H29決算の特徴点>

- 地方債発行額について、総合体育館整備や袋井北小校舎増築など、大型建設事業の増加により、元金償還額を大きく上回る事となった。
- 経常収支比率について、職員給与退職手当などの人件費の増加や保育所運営費や障害者自立支援給付費などの扶助費の増加により、経常的な歳出が増加したため、対前年比0.3ポイント増となった。

<性質別の主な増加項目(H19年度対比)>

- 扶助費35億円(141.7%増) 生活保護費等の増、新規保育所開設による保育所運営費等の増
- 物件費15.5億円(40.9%増) 中部学校給食センター、総合健康センター等新施設開設に伴う施設管理費の増

